



愛川ふれあいの村3月の風景

平成28年3月 自然のたより

『春に3日の晴れなし』という言葉があるほど、不安定な天気が多かった3月上中旬。暖かい日と寒い日があったことはもちろん、雪がちらつく日もありました。天気が安定して暖かい日が続くと、鳥や昆虫、植物は瞬く間に活動し始めました。太陽の光をたくさん浴び、エネルギーを蓄え、次の活動に備えているようです。



サクらの花を食べるヒヨドリ



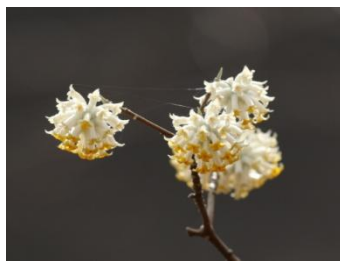
白梅の蜜を吸うメジロ



雨の日に枝で休むイカル



木についたシカの毛



咲いたミツマタの花



枝にできた鳥の巣



二ホントカゲ



カエデのタネを食すシメ



キチョウ



春を告げるカタクリ



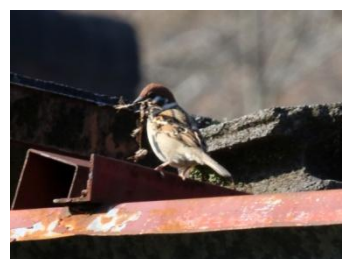
開花したサンシュユ



オオイヌノフグリ



羽を休めるトビ



巣材調達中のスズメ



アセビの花

◆トサミズキは準絶滅危惧種！？◆

～日本の固有種を守るためには～

ふれあいの村にもある「トサミズキ」は、名の通り土佐(現在の高知県)の蛇紋岩地域の限られた環境に自生する日本にしかない品種です。

土佐に自然と生えているものは準絶滅危惧種に指定されているトサミズキですが、村にあるトサミズキは栽培品種と言い、品種改良されたものを植え育てたものです。同じ名前と同じ花を咲かせますが、人工的に作られた種からできた花なのです。

品種改良をすることによって、花付きが良くなったり、発色も鮮やかになったり、植物の手入れが楽になったり、美味しい果実ができたりと、人間にとって都合の良い植物となります。

しかし、品種改良されたものは「人間の都合に合わせて作られている」ため、「種の保存」という面に関しては「都合が悪い」こともあります。

本来であれば循環するはずの植物の命が品種改良を行ったことにより、一世代だけで終わってしまい、もともとの遺伝を受け継ぐことができず種がなくなってしまいます。また、品種改良を行なうことによって、元来の植物の姿・形、色、味わいといった、何の植物なのかを特定する判断材料が失われてしまいます。

特定の種を知ってもらうためだったり、保存するための品種改良は多少必要かもしれませんが、しかし、人間の利益のみの品種改良をしてしまうと植物の本当の姿が分からなくなります。

日本の固有種を守るためにも、まずは何が固有種なのかを知り、その植物の生きている環境を大切にしていきたいと思います。きっとそれが命を繋ぐことにも繋がります。



▼花言葉：カルミア▼

3月は卒業や異動、退職など『別れ』が多い季節です。別れの時には花束を贈りますよね。その際には、「カルミア」を選んでみてはいかがでしょうか。

カルミアの花言葉は『大きな希望』です。大きな希望を持って異動先で頑張ってもらいたい、新しい場所が発展するように、希望となってほしい、そんな意味を込めて贈っててください。花自体は小さく可愛らしいですし、手入れも簡単だそうです。

別れがあれば新しい出会いがあります。寂しい気持ちは胸に秘め、希望を持って4月を迎えましょう。



★旬のお知らせ：4月★

花山椒、ハリギリ、コゴミ、わらび…。昔から春になったら野草の新芽を摘み、食用にしてみました。山野や海浜に自生している食用植物を「山菜」と言っています。

山菜は苦味が多く、灰汁(あく)も多いことから、食べるまでに手間と時間がかかります。しかし、自分の手で摘み、下ごしらえや灰汁抜きといった手間と時間をかけた分、食べた時の美味しさにはかないません。

山菜は山野に自生していますが、その土地の環境や気候などで摘めるものが違ってきます。独特の風味や変化が楽しめ、春を味覚で味わうことができます。ぜひ、山菜を食べ春を楽しんでください。



◎4月の

注目ポイント◎

四月二十一日～二十三日は『こと座流星群』の極大日(良く見られる日)です。

【流星群】とは、宇宙に浮かぶ小さな塵が地球にぶつかる時に発光する現象のことで、この現象が一つの群れになって現れることを言います。

こと座流星群は、流星群の中でもかなり昔から記録が残っており、最初の記録は二千年以上前に中国で記録されています。その後ギリシャ、アメリカ、日本など世界各地で観測されてきました。

観測する方角と時間の目安としては、東の空に夜中から朝方が見えやすいです。ただし、今年のこと座流星群が見られる日は満月に当てるため、見るのが難しいかもしれません。

しかし、年間を通してみると、五月のみずがめ座流星群や八月のペルセウス座流星群、十月のオリオン座流星群や、十二月のふたご座流星群と、毎月ではなくとも、流星群が見ることができず、当日の天気次第にもよりますが、運が良いと一時間に四十五個見ることができるようです。流星群を見る場合は天気や方角、時間などあらかじめチェックしておきましょう。

発行者：神奈川県立愛川ふれあいの村

TEL：046-281-1611

HP：<http://fureai-aikawa.com/>

写真：吉田文雄・大瀧裕基子

文章：大瀧裕基子

編集：大瀧裕基子・吉田文雄



愛川ふれあいの村で、検索★